

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 29年 5月 19日

計画の名称	1 おいらせ町における循環のみちの実現		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	おいらせ町
計画の目標	下水道整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		
計画の成果目標（定量的指標）	・下水道処理人口普及率を58.1%(H23)から58.9%(H27)に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値
			当初現況値 (H23当初)
			中間目標値 (H25末)
			最終目標値 (H27末)
下水道処理人口普及率	58.1%	58.8%	58.9%
下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

全体事業費	合計 (A+B+C)	193百万円	A	192百万円	B		C	1百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.5%
-------	---------------	--------	---	--------	---	--	---	------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
	平成29年4月
地域整備課において事後評価を実施	公表の方法
	町ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 道路事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間（年度）				
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-1	下水道	一般	おいらせ町	直接	—	分流	新設	阿光坊地区枝線（污水管）	φ200、L=1.77km、A=3.15ha	おいらせ町						137	
A1-1-2	下水道	一般	おいらせ町	直接	—	分流	新設	有楽町地区枝線（污水管）	φ200、L=0.61km、A=1.75ha	おいらせ町						35	
A1-1-4	下水道	一般	おいらせ町	直接	—	分流	全種	委託費	効率的整備計画策定	おいらせ町						20	
											小計					192	

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
										H23	H24	H25	H26	H27			
											合計						

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
										H23	H24	H25	H26	H27			
C-1-2	下水道	一般	おいらせ町	直接	—	分流	新設	有楽町地区端部枝線（単独管）	φ200 L=0.01km A=0.01	おいらせ町						1	
											合計					1	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1-2	基幹事業である有楽町枝線(A-1-2)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水管整備 (L=2.38km) により新たに4.9haの供用開始を行い、公衆衛生の向上及び生活環境の改善に寄与した。		
II 定量的指標の達成状況	指標① (〇〇分 到達可能面積の 割合)	最終目標値	58.90%	目標値と実績値 に差が出た要因 ・区域外の人口が想定以上に増加したため。
		最終実績値	58.70%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項 (今後の方針等)				
・引き続き事業を進めることで、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。				